

No. 83

2012

11月1日発行

萩の郷

発行者
下市田区
発行責任者
下井美紀男
印刷
下市田・キタバヤシ印刷



伝統芸能「今田人形浄瑠璃」の上演



「戎舞」



「壺坂靈驗記」



太夫 小川 修様

十月二十・二十一日に、多くの区民の参加により「萩の郷文化祭り、ふれあい広場」が開催され、作品展示等を始め各種イベントが行われました。

今回のふれあい広場は、飯田市龍江の伝統芸能「今田人形浄瑠璃」が上演された。

三百年以上の歴史があり、海外公演もしている今田人形座（座長・澤柳太門様以下十三名）の皆様による「戎舞^{えびすまい}」、「壺坂靈驗記」が披露された。

「二度見てみたい」という方が多くおられ、義太夫の太夫の語りと三味線による名調子の人形浄瑠璃の熱演に対し、多くの皆様感激され、大きな歓声と拍手がありました。

「今田人形浄瑠璃」上演 萩の郷文化祭り、ふれあい広場開催

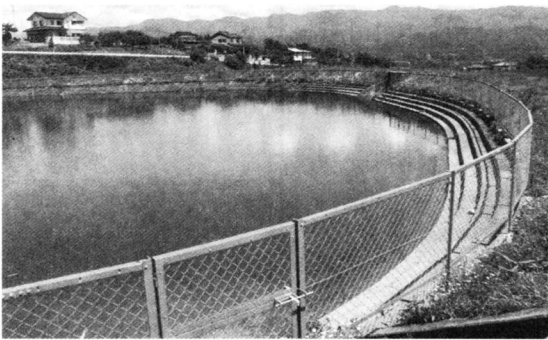
区の情勢について

区長 下井美紀男

今後、安否や避難については常会や隣組で話し

今年の夏の暑さは区民の皆様にあっていかがでしたでしょうか。昨年の東日本の大震災から一年半、この間も自然による大きな被害が各地に発生して、防災について常に考えさせられる日々でした。おかげさまに我が萩の郷では大事に至るような災害もなくありがたく思っております。

(一)そこで本年は九月一日、町内一斉で防災訓練が実施され、全戸全員参加で防災への認識と行動を確かめることができました。



(二)区が所有する堤のうち歩の安全施設の要望があり、このほど更なる安全のため、写真に掲げるようなフェンスを設備しました。なお、堤の安全管理とともに外来種魚の持ち込みや流失防止にもご協力をお願いします。

(三)森林整備の取り組みから森林税還元による里山整備事業を受け入れるよう進めてきました。今年度までは切り捨て間伐ですが、個人で山林を所有している方々もなかなか手を入れられない状況下です。このほど銚子ヶ洞と巡礼沢との間の林班を対象エリアとして10ha余、十三人の方の同意で県との協定にサインをいただきました。

(四)リニアを見据えて土地利用の調整の必要から町と地域が携えてこの問題を共有し、景観を含めて研究、検討に入りました。

中間監査報告

監査委員長 松原 甫



去る十月十七日上半期中間監査を行いました。一般会計・特別会計・営繕準備金特別会計の監査を行いました。

予算の執行状況につきまして、予算執行状況一覧表の提出を受けました。収入額につきましては、区費等各項目、支出額につきましまして、総務費等各項目につきまして確認させていただきました。一般会計における預金通帳の残高明細、定期預金における預金内訳に主眼をおきました。

公民館及び萩山神社を精査した結果、適正に処理されている事を認めましたので、ここにご報告申し上げます。

平成24年度 下市田区一般会計中間決算報告書

(自 平成24年4月1日～至 平成24年9月30日)

決算収入額 23,499,377円 決算支出額 13,172,556円 差引残高 10,326,821円

【収入の部】

科 目	予算額	決算額	増 減
前期繰越金	6,694,590	6,694,590	0
区 費	15,900,000	7,782,780	△ 8,117,220
繰 入 金	912,324	912,324	0
町 支 出 金	8,780,000	5,432,220	△ 3,347,780
財 産 収 入	1,200,000	730,117	△ 469,883
地元負担金	390,000	220,448	△ 169,552
消防義務金	1,750,000	1,500,000	△ 250,000
諸 収 入 金	1,400,000	226,898	△ 1,173,102
収入合計	37,026,914	23,499,377	△ 13,527,537

【支出の部】

△印減 (単位 円)

科 目	予算額	決算額	増 減
総 務 費	13,760,000	3,368,519	△ 10,391,481
環境衛生費	1,010,000	0	△ 1,010,000
林 務 費	830,000	121,168	△ 708,832
土 木 費	4,750,000	4,911,410	161,410
水 利 費	5,740,000	162,088	△ 5,577,912
防 災 費	3,280,000	2,195,871	△ 1,084,129
公 民 館 費	3,000,000	1,500,000	△ 1,500,000
予 備 費	4,656,914	913,500	△ 3,743,414
支出合計	37,026,914	13,172,556	△ 23,854,358

平成24年度 高森町公民館下市田支館 中間決算報告書

(自 平成24年4月1日～至 平成24年9月30日)

決算収入額 2,421,899円 決算支出額 1,641,426円 差引残高 780,473円

【収入の部】

科 目	予算額	決算額	増 減
繰 越 金	541,812	541,812	0
繰 入 金	3,000,000	1,500,000	△ 1,500,000
補 助 金	520,000	374,000	△ 146,000
雑 収 入	1,000	6,087	5,087
収入合計	4,062,812	2,421,899	△ 1,640,913

【支出の部】

△印減 (単位 円)

科 目	予算額	決算額	増 減
総 務 費	2,180,000	872,953	△ 1,307,047
事 業 費	1,840,000	747,473	△ 1,092,527
広 報 費	20,000	21,000	1,000
予 備 費	22,812	0	△ 22,812
支出合計	4,062,812	1,641,426	△ 2,421,386

萩の郷祭り 7月21日

地域の輪 盛大に

今年も七月二十一日に萩の郷祭りが区民多数参加のもと、下市田区民広場にて盛大に開催されました。

下井区長・秋田支館長を中心に支館部員が一丸となり、萩の郷祭り当日に向け会議・企画・運営と様々な準備を行ってききました。

当日準備では、私たち支館部員も各担当に分かれ、萩の郷祭りが成功するように一人・一人が汗を流しながら準備を行いました。午後になりお楽しみコーナーの準備も始まり、皆さん一生懸命準備を行って頂きました。準備の様子を見てい

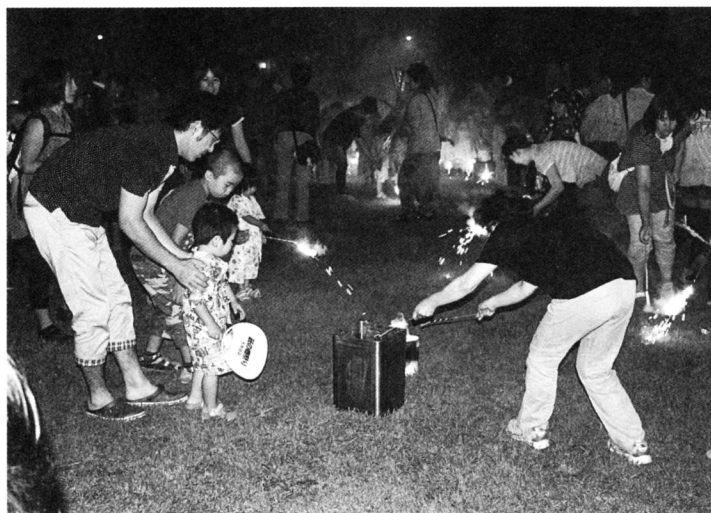


ると、お楽しみコーナーの準備も始まり、皆さん一生懸命準備を行って頂きました。準備の様子を見てい

と、お楽しみコーナーの準備も始まり、皆さん一生懸命準備を行って頂きました。準備の様子を見てい

と、お楽しみコーナーの準備も始まり、皆さん一生懸命準備を行って頂きました。準備の様子を見てい

と、お楽しみコーナーの準備も始まり、皆さん一生懸命準備を行って頂きました。準備の様子を見てい



そして午後5時半、紅華の方々による軽快な呼び込み太鼓が鳴り響くと同時に、お楽しみコーナーの開店です。午後6時、開会式を無事に迎えた時には、区民広場には芝が見えないほどの大勢の方々に集まって頂きました。第一部では、木遣保存会の方による神秘的な木遣、第二部は紅華の皆様による迫力のある太鼓演奏、第三部は下市田保育園・吉田河原保育園の園児の可愛い踊り、第四部はプチエンジェルの皆さんによる子供エアロビクス、第五部は高森音頭、他自治会の皆様による素晴らしい踊りを披露して頂きました。第六部では縄文の火おこし、子供花火大会。火おこしでは、子供たちが、本当に火がつくの？と言いつつ真剣に取り組んでいました。花火では、子供さんが笑顔で楽しんで頂き区民広場が赤・青・緑・黄・ピンク様々な綺麗な色に染まりました。



仲平記



平成24年度 下市田文化祭り 萩の郷ふれあい広場

大盛況だった文化祭り



秋晴れの中、十月二十日・二十一日、下市田区民会館に於いて『下市田文化祭り』が開催されました。

展示発表作品は、屋内



外に飾られました。顔の表情豊かで気持ちの込められた美人画教室の皆さんの十点。NPO法人びすけっとの「さくら亭」細かな所まで全て手作りの作品。四区革工芸クラブ出店では、バッグ・小銭入れ、思わず注文したくなりました。立派な筆運びの下市田かな書道会の皆さんの作品。陶芸クラブやらまい会の皆さんの個性豊かな作品。良く調べて研究を積み重ねた下市田史談会、下市田古文書研究会の方々の作品。



今年度特徴ある三大天体ショー金環日食、金星太陽面通過、金星、月・木星輝く一直線の経過写真。又他個性豊かな写真、水墨画。会場入口では、茶室「下市庵」が開店され、茶道クラブの皆さんが丁度良いお抹茶をたてて下さいました。外では一つ一つ手入れされ、どれも三十年以上経っていて、毎日欠かさず手入れされている盆栽が飾られました。皆様のご協力により、とても賑やかな文化祭りになりました。大盛況でした。感謝します。

小島記

萩の郷ふれあい広場

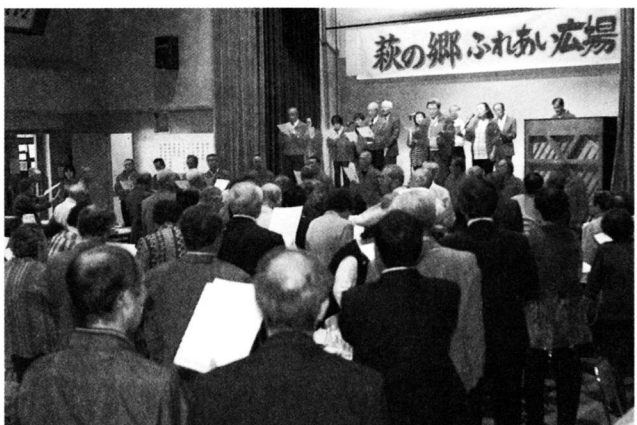
十月二十一日、秋晴れと「壺坂靈験記」の演目の下、七十五歳以上の皆様の発表がありました。伝様をお招きして、平成二十四年度「萩の郷ふれあい広場」が区民会館に於いて開催されました。午前の部の舞台発表は「今田人形浄瑠璃」の「戎舞」



念品が贈られました。

ここで祝宴・昼食となり、午後の部の舞台発表がスタートしました。「高森ニューサウンズ」の皆さんによる「きよしのズンドコ節・ふるさと」など

場内は手拍子がおこりました。次に「ハニーベル」の皆さんによる、ハインドベルの演奏です。透き通った音色に拍手喝采でした。素晴らしい演奏を堪能し、お腹も一杯になったところで「さくら亭」の皆さんによる、手踊りです。体を動かし、楽しくリフレッシュしました。祝宴の最後は、



参加者全員で「信濃の国・赤とんぼ」を大合唱し、ご長寿の皆様の健康を祈念しながら終宴となりました。

井原記

消防ふれあい広場

高森町消防団第一分団 山田達朗

昨年引き続き、今年も下市田区の皆様のご協力により「消防ふれあい広場」を開催することが出来ました。今年度、高森町消防団第一分団では

地域住民の方

との交流を目標の一つとあけており、多くの方に参加していただき交流を深めることが出来ました。

今年の内容は、①消防車との写真撮影、②消防車乗車体験、③水消火器での消火体験、④煙体験を行いました。

煙体験
飯田広域消防



日頃、出来ない事を体験していただき、参加された皆様が防災に対しての意識を少しでも高められるように企画しました。消防車との写真撮影や乗車体験では、子供たちだけでなく、ご家族の方々にも楽しんでいただけた。煙体験では実際の煙は使用せず、体に害のない煙で行いました。少しの煙でも、左右どちらかわからなくなってしまう。



います。実際の火災では煙によって逃げ道がわからなくなってしまう恐れがあります。今回の体験により煙の怖さを参加された皆様にわかっていただけたと思います。

当日は子供たちのパワーに助けられ、楽しく盛大に行うことが出来ました。これからも、このような活動を通じて消防団活動をアピールしていきたいと思っています。

最後になりますが、これから寒い季節となり火災の発生しやすい時期となります。火の取り扱いには十分に注意をして下さい。

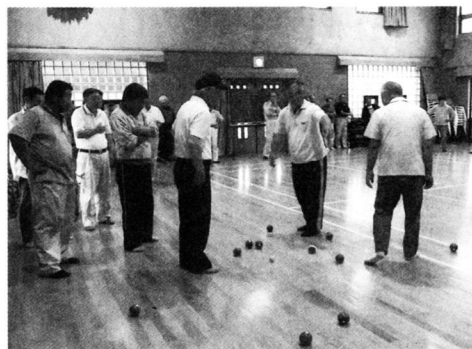
今後高森町消防団第一分団の活動にご理解とご協力をよろしくお願い致します。

区委員 スポーツ大会

九月三十日、区民会館において、区役員・委員スポーツ大会が開かれました。

これは、毎年区役員・委員の親睦を図る趣旨で行われているもので、今年度は水利委員会が当番で準備を担当しました。区の役員・委員は約百名おり、今回は約五十名の参加をいただきました。

当初は区民広場でのグランドゴルフでしたが、台風17号の接近により準備完了と同時に雨が降り



始め、急遽撤収となってしまいました。このため、雨を想定して用意しておいた室内用ペタンクをホールで行うことになりました。しかし、ここで問題が、水利委員の中にゲーム方法を修得している者が居ないことが判明。止むを得ず参加者の中から指導をいただき、何とか始めることができました。突然の変更でしたがそこは球技、ホールに歓声が上がる盛り上がりとなりました。

懇親会での区長のあいさつにあった「各役員・委員会の横のつながりを深め区のための仕事に頑張ってほしい」の一助となるスポーツ大会・懇親会になったと感じました。参加の皆さんお疲れ様でした。(水利委員会)

代議員会研修旅行

盛り上がりました。

九月四日・五日「北陸若狭」へ代議員会の研修旅行に行きました。

一日目は、明通寺・羽賀寺の見学、特に明通寺の三重の塔は均整のとれた美しい塔でした。

今夜の宿は、芦原温泉「まつや千千」北陸一の名湯で各部屋のベランダに掛流しの露天風呂がありした。宴会は日本海の魚と城子代議員の尺八で

二日目は一乗谷の朝倉氏の遺跡見学、信長軍の焼討ちで灰燼と帰した城下町の一部を見事に復原してありました。しかし一度減びてしまった跡を復原しても、建造物には歴史的な価値はない。「夏草や 兵どもがゆめの跡」でいいのかな。次は永平寺の見学。暑い中長い階段で体力の限界でした。

「涼しげに 蒼きお頭の修業僧」

吉川正晃記



下市田のみなさん

こんにちは

六区 松下伸太

に来ていました。ずっと昔から何十年もの間この

我が家は私と妻、五歳の長女、四歳の次女、一歳の長男と五人家族です。私は下伊那郡内の出身ですが、縁あって下市田に引っ越して二年が経ちました。最初は分からない事ばかりでしたが、近所の方々に色々教えて頂いて感謝しております。下市田には夏の灯ろう流しをはじめ、たくさん色々な行事があります。アパート暮らしの時は、地元の行事にも参加することがほとんどありませんでしたが、下市田に来てからは参加するようになり、このような人とのつながりはとても大切だと感じます。特に灯ろう流しでは準備等大変な部分もありますが、家から真近で見ることができると大迫力の花火に子供たちは大喜びです。私が小学生の頃には、毎年灯ろう流しを楽しみにして見



これからのいろいろな世話にりますが、どうぞよろしくお願い致します。

コミュニケーションは遊びから

四区 木村武子

ついで、思いつくまま書いてみた

近頃、子育てが難しい時代になってきたと言われている。何故でしょう？パソコン・ケイタイなどの普及で、子供をとりまく環境が変わってきているからでしょうか？

私は長い間子供とかわる仕事をしてきました。これまでの仕事を通し感じたことや、子供の遊びに

随想

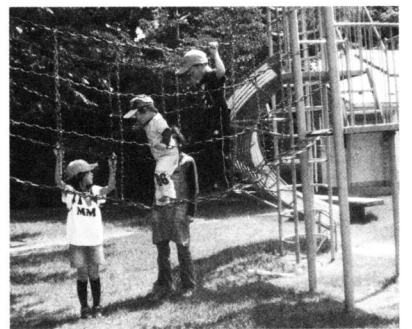
この頃考えたこと

六区 上沼岩子

私が小さい頃は、どこでもウサギやニワトリを飼っていた。父親が「名前をつけるな」と言うので、こっそりピョンちゃんとか、ウーちゃんと呼んで可愛がった。あの夕げ、よい匂いを放つ肉鍋にピョンちゃんがいなくなった訳を思い知り、かわいそうと涙しながらも美味しく食べたことを

最近、群れて遊ぶ子供達の姿や声を聞く事が少なくなりました。時々校庭で野球やサッカーをしている子を見かけるとホッとします。私は子供と遊ぶ事が楽しくて仕方がありません。一緒に遊びのルールを考えたり相談したりしますが、時にはきまりを守らなかったり、もめたり、ぶつかり合ったりする事も多々あります。でもこの事が実

子供同士の間で一番大事なことだと考えています。友達はもちろん、上下関係、男女関係を通し社会性や思いやりの感情など、遊びの中で自然に身につくものだと思います。又



子供と遊んでいると思いがけない発見(発想)、反省(思いこみ)があり、自身を見つめ直すことにもなり面白いものです。遊びは心の栄養をモットーに、日々楽しく過ごすよう努めています。

子育て中のお父さん、お母さん自然体で子供と遊んでみては如何でしょうか？追いかけていただけでも子供喜びます。そしてギョッとスキンシップ、きつと子育てが楽しくなることうけあいです。未来を担う子供達には優しく逞しく育て欲しいと心から願っています。

思い出す。今は動物を捌くことは専門家に任せられ、消費者に提供されるので、動物の死を見ることは極めて少ない。だからこの頃では子どもがカエルを殺したと聞いただけで心を病んでいるのではないかと衝撃を受けてしまう。しかし、子どもの成長過程の中で、こうした経験は逆に命の尊さを身につける良いチャンスとも言

われている。むやみな殺生を良いとは言えないしどの程度が許容範囲なのか、こうした矛盾に直面すると答えも出ないが、ただ、好奇心や興味から発生した行為が虐待に進まないように注意深く見



そう言えば、かつて、我が家の次男も、よく虫を捕まえてきては、結局は殺してしまう極悪人だったが、今では、結構人の良いおじさんをやっているらしい。

楽しかった運動会

小五 赤羽 涼 (四区)

いました。少しきんちょうしたけれど、

十月六日に南小の運動会がありました。私は今年、白組の応えん団に入りました。応えん団は毎朝練習があつてとても大変でした。でも大きな声をだすことはとても気持ちのよいことでした。

当日もほとんどぎ席にもどることなくずっと応えんしていました。六年生が競技をしている間は私が団長の代わりをして

待ちに待った運動会

待ちに待った運動会

小四 松久佳音 (五区)

使ったダンス、短距離

十月六日(土曜日)に、高森南小学校の運動会がありました。わたしは四年れん続白組でした。昨年は、かけっこのタイムを計る日に熱を出して休んでしまったため、リレーの選手になれず、くやしい思いをしました。今年こそがんばろうとタイムを計る日は、死ぬ気で走り何とかリレーの選手になる事が出来ました。

運動会当日四年生は、フラッグ・パフォーマンスというカラーのはたを



かりのチームだったので本番は上位に上がったかったです。しかし八チーム中七位でした。でも私は今までの練習よりもスタートからゴールまでの時間がとても速くなっていたと思えたのでうれしかったです。

結果は赤組の勝ちでした。私は今まで運動会で勝ったことがありません。今年も負けてしまつて残念でしたが、とても楽しい運動会でした。

三年生からのバトンで受け取り、全力で走りました。と中、一人にぬかれてしまったのですが、最後にぬき返し、四位のまま五年生にバトンをわたす事が出来ました。その後六年生が二人ぬかしてくれて二位でゴールする事が出来ました。みんながんばってきたので、とてもうれしかったです。

わたしがやった最後の種目のつな引きで、グラグラしていた歯がぬけてしまいました。ハプニングもありましたが、とても楽しい運動会でした。

地域の紹介

「地域の絆」

二区自治会長

坂牧昌宏

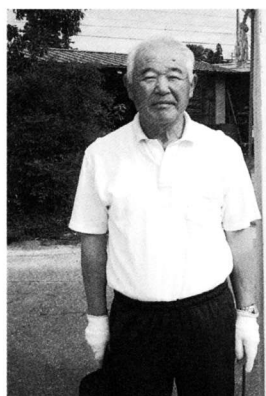
近年、交通量の増加に伴い交通安全対策や、近隣地域の宅地化が進み、

下市田二区は、雨水が下段に集中することによる河川・用排水路の雨水対策、加えて急傾斜地崩落防止等の防災対策が大きな課題となっております。

丘の上段には、JR飯田線、国道一五三号線、朝霧道路が、下段には農免道路が通り、交通の要衝となっております。又、当地区は、古くからの農業や住環境への影響を心配する声も聞かれますが、将来を見据えた発展につながればと期待しております。

明くる、楽しく、元気な地域づくりを目指しております。

下市田二区

わたしの作文
ぼくの作文

地元施設の紹介

健康センター

「あさぎり」

当施設は、平成二十四年七月一日より、指定管理者である㈱フクシ・エスタープライズが施設の管理運営にあたっております。

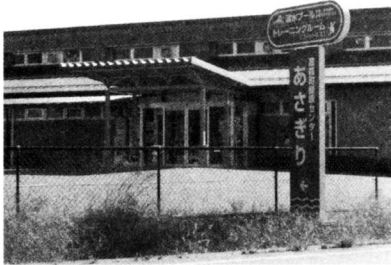


皆様に、楽しく、気持ちよく身体を動かして頂く、健康づくりのため

の総合運動施設です。年間を通して快適にご利用頂ける温水プール（水温三二・五℃）にはジャグジー浴槽を、また、トレーニング室には、有酸素運動や、筋力トレーニング用の各種マシンが完備しております。初めての方でも、安心してご利用して頂ける様、健康運動指導士が指導に当たります。

今後は、より多くの方々にご利用頂ける様、皆様より、ご意見を頂きながら、末長く愛される施設を目指していきたいと思っております。

スタッフ共々ご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



●開館時間

午前9時～午後8時（火～土）

午前9時～午後5時（日）

* 休館日

毎週月曜日・祝・祭日

●申し込み・問い合わせ

電話 34-2220

<http://www.takamori-asagiri.jp>

氏子総代四年間を顧みて

氏子副総代長 今村 秀雄

平成二十年十一月一区の自治会三役からお話を頂き、健康で動ける内に地域に貢献出来ればとお役を引き受けました。

委員会活動報告

防災委員長 加藤 隆信

南海トラフ大震災の報道が頻繁に、テレビ・ラジオで流れる中、九月二日の防災訓練では、区民の皆様には、御協力ありがとうございました。先日、反省会があり、各自自治会・委員会の皆様から様々な反省の御意見が多数出てきました。

一番多かったのは、消火栓・消火器具の不備でした。やっぱり使ってみないと分からない物で、消火栓のバルブが回らない、消火ホースと筒先が結合できない、パッキン



八回の祭事が区民の大部分の皆様方勢の皆様方

た時役目を無事に終えることが出来安堵しました。二十二年には中庭から社務所玄関前に進入路の改良工事を八月に六日間、十一月には拝殿と三社まわりの排水路改良工事を五日間、二大工事作業を業者発注でなく氏子総代六名で自主施工して、形として残すことが出来、

各組で、近くの消火栓・消火器具を点検して頂きたいと思います。又、民生委員から防災マップを早く整えたいとの意見がありました。自分で避難できない方々の確認、避難方法、非難補助者の確認など早急に整備しなければなりません。

その他に、先日の防災訓練は、安否確認を最重要視して行った為、訓練自体が手薄になって訓練の時間が少なくなりました。来年以降の訓練は、更に工夫して計画を立てたいと思います。

いざ災害が起きてしまうと、まずは各家庭での対応となります。もう一

よかった思い出でした。



編集後記

区報・館報83号をお届けいたします。

今年の夏は異常な暑さでした。そんな中で区の事業は好天に恵まれ、区民の皆様方にご協力頂いて、無事終えることができました。ご協力に感謝申し上げます。後、残された事業に向けて邁進したいと存じます。

市田柿の収穫のシーズン、実り多き秋であります様お祈り申し上げます。